

平成27年度 堺市障害者自立支援協議会 第3回 障害当事者部会

議事概要

| | |
|----------------|--------------------------------------|
| 日時 | 平成27年6月24日（水） 14:00~16:00 |
| 場所 | 堺市総合福祉会館 5階 第2研修室 |
| 出席者 （敬称略） | 茅原、白石、辻本、帛田、野崎、川淵、松本、丸野、梅田、 前田、増田 |
| 欠席者 （敬称略） | 谷口、三田 |
| ゲスト参加 （敬称略） | 前半：【市政情報課】初貝、金田 後半：【障害施策推進課】林 |
| 事務局 | 【堺市障害施策推進課】森、加唐、杉本 |
| 事務局補助 | 【総合相談情報センター】黒木、上田、小出 |
| 傍聴 | なし |

● 市長との交流会に向けて

【事務局から】

- ・来月の市長との交流会は、午後3時30分から午後4時30分までの60分間となっている。当日は、スムーズに進行できるように段取りを決めて貰いたい。
- ・今回は、「元気いきいき訪問」の担当部署である、市政情報課から2名お招きしています。当事者部会の雰囲気を知ってもらいたいのと、当日の進行で分からないことがあれば、ご質問して貰えれば、答えられる範囲でお話してくれます。

【部会長から】

- ・どうゆう活動をしているか、当日説明した方が良いでしょうか？市長との交流の時間を長く取りたい。

【市政情報課から】

- ・通常は、まず自己紹介と、どんな団体で、どんな活動をされているのかを最初に説明して貰って、その後は、ざっくばらんに意見交換という流れが一般的です。
- ・逆に教えて頂きたいのですが、年に何回か、市長が意見交換会のような場を庁外に出て、色々させて貰っているのですが、半分弱ほどが、団体の実際の活動を見せて頂いて、実際に活動されている方と、ざっくばらんに話をさせて頂いた後、意見交換の場を持つために別室に入って、話し合いをするという流れが一般的な形ですが、今回もそのような流れになるのでしょうか。

【事務局から】

- ・これまでの「元気いきいき訪問」の様子を堺市ホームページに掲載されているので、プロジェクターに映してみること。
- ⇒ ・皆で、直近に行われた「北八下小学校区子どもの安全見まもり隊」への市長の訪問の様子を確認。

【市政情報課から】・前半は、地域の小学校の通学路を見守っているボランティアの方々の見守りの様子を見学。後半は、公民館に集まって、見守り隊の代表者の方々と、その時のご苦労の話や地域のことについて意見交換をして貰った様子を堺市のホー

ムページを掲載させて頂いている。

【部会長から】

- ・最後に集合写真などがあるが、委員によっては写真に写りたくない人がいる。修正が可能でしょうか？
- ⇒【市政情報課から】・写真に写りこまないように、配慮しますので、写りたくない方は、一箇所に集まるように配席をお願いしたい。

【委員から】

- ・先に、部会の説明をする。
- ・活動紹介でブログをみて貰えれば良いのでは。担当は茅原委員。
- ・自己紹介…いつも視察が来られた方と交流会をするように、自分の障害とこの部会に入った思いとかを話したらいいのでは。
- ・最後に市長の感想を聞きたい。

【市政情報課から】

- ・基本的に市長は、皆さんの活動について聞き、市長ご自身の経験や当日の話から、お話しして頂いている。あくまでも意見交換の場である。

【委員から】

- ・自己紹介では、自分の障害のこと、当事者部会に入った動機や思いを話す程度。自分の活動になると多くなってしまうので、辞めておいた方が良くと思う。

【市政情報課から】

- ・自己紹介の件でいうと、誰が参加するのか事前に名前を（市長に）伝えさせて頂いている。通常では、自己紹介は、「名前と肩書き程度」。それに何を加えるのかは、その時々判断になる。自己紹介は短くして、活動紹介・意見交換を長く時間を取るのがポイントだと思う。

【委員から】

- ・困っていることを伝える場ではない。

【市政情報課から】

- ・当日、市長と話してみたいこととかを事前に頂けるなら頂きたい。市長には事前に、このような場に来る前に、「このような活動をされていること、このような意見を持っていられるようですよ。」と話しをします。それに対して、市長がどうお答えするのか分からないですが、事前に説明をします。その際に、出席者のお名前を伝えます。

【委員から】

- ・市長からの質問は？

【市政情報課から】

- ・それは、その場になってみないと分からない。どうですか？と聞いたことは過去にはあった。

【市政情報課から】

- ・皆さんの意見のところ、市長の考えとか、1対1で発言があると思うんです。これ

までは、自己紹介の段階で、市長からの発言というのとはなかった。最後のところで、困っていることとか、こんな活動をしていますとか、こういう思いを持っていますとか意見交換の場で発言をされている。

【委員から】

- まず部会の説明をするので、自己紹介では部会に入った動機が大事になってくるので、その入るきっかけというのは問題意識の表れだと思う。一人2分として、最大20分とするというのはどうか。
- 順番は、部会長、副部会長、名簿の順とする。
- 資料は、いつもの名簿が良いと思う。自己紹介は個人情報なので資料にはしない。

【市政情報課から】

- 市長は、「(部会の委員が) どういうことを思っているのか」、「(部会の活動で) どういうことでお困りなのか」ということを聞きに意見交換をしにくるので、名前、住んでいる区、障害のこと、どういったことを聞きたいとかはなければ空白でもよいので、事前にこういうことで話をしたいんだと書いておいてくだされば、そのときに答えられる範囲にはなりますが、話ができるのでは…と考えている。
- (要望ではなく) 思いはおっしゃっていただいて良いです。

【事務局から】

- 会議の時間をどうするか。
⇒ 2時30分から4時30分まで。
 - 前半は、茅原さんの差別解消法の勉強会を少し早目に終わる。
 - 説明30分、質疑応答15分ほどの予定。

【委員から】

- 司会はどうする。
⇒ 辻本さんにやって貰う。時間オーバーする人を止めてもらうなど。部会長も一緒になって司会をしましょう。
- こちら(部会)も写真を撮り、ブログに掲載したいと思っていますのですが、それは可能でしょうか?
⇒ 【市政情報課から】・大丈夫です。

【部会長から】

- 全員の写真は必須ですか?
⇒ 【市政情報課から】・必須ではないです。写真を遠慮される方は結構です。

【まとめ】

- ⇒ スケジュールは別紙の次第のとおり。
 - 部会の説明用資料は、別途部会長が作成。
 - ブログの説明は茅原委員が担当。
 - 自己紹介(名前、住んでいる区、障害のこと、部会に入った動機)各2分
 - プロフィールの提出を6月末までに提出する。(事務局から市政情報課へ)
 - 市長に部会を知って頂く。
 - 委員が、どういう思いで活動しているのかが中心になってくる。

● ブログについて

前回から更新がないため省略。

● 障害福祉計画のわかりやすい版について

【部会長から】

- ・第4期堺市障害福祉計画（平成27年度～平成29年度までの3年度）について、今回は、障害施策推進課から1名の方に「ゲスト参加」という形で来ていただいています。

【障害施策推進課から】

- ・昨年度に、福祉計画についてお話しさせて頂いたときに、わかりやすい版みたいなものとしてご説明させて頂いた。そのときに、「グラフとか絵を入れて、より分かりやすく工夫できるかな。」と意見と頂いた。
- ・今回は、修正させていただいたものを持ってきました。こうしたら、よりわかりやすいという意見があれば欲しいです。
- ・福祉計画は、数字が主になる計画で、目標とそれぞれの福祉サービスの見込量やそのサービスを供給していくためにどのようなことをしていくのかなどが書かれている。
- ・印刷した冊子にする予定はなく、ホームページ上にカラーで掲載します。

【委員から】

- ・こういったところに配布する予定ですか？
⇒【障害施策推進課から】・概要版を作成しているので、よりわかりやすいものが欲しい方には、データを提供することを検討している。

【委員から】

- ・地域福祉課に配布してみてもいいですか？
- ・本文のルビが字とくっつき過ぎて見にくいかも知れない。
- ・行はくっつき過ぎてはないが、1列が32文字くらいなので、30文字くらいにして貰えると見やすい。
- ・フォントを「メイリオ」して貰った方が見やすい。

【障害施策推進課から】

- ・P3について、通常、目標に数値が並んで書かれているが、概念を先に説明してから、その目標値を下に書くように表記した。見やすいかどうか。

【委員から】

- ・見やすい、見やすすくないの話ではないが、この目標値が多いのか少ないのかが分からない。

【障害施策推進課から】

- ・福祉計画の色わけして記載させて頂きました。

【障害施策推進課から】

- ・P4以降は、具体的にそれぞれのサービスの目標値の記載となる。文字とグラフで表

現している。

- ・ P 6 のグラフは、元々棒グラフと折れ線グラフで重なっていたが、2つのグラフに分けて表してみた。

⇒【委員から】・わかりやすいと思う。

- ・たとえば、P 1 1 の棒グラフが並んでいるのは、カラーではわかりやすいだろうが、白黒印刷だと分かりにくく印刷されるので、模様なものを入れてわかりやすいようにした方がよい。

- ・ 関連のあるイラスト（インターネットのフリー素材）を余白に入れている。

⇒【委員から】・イラストにリンクが付いたままになっている。消して置いた方がよいと思う。

【委員から】

- ・ P 1 一行目に「生活でき d る」と間違いがある。
- ・ P 5 「重度訪問介護」、「行動援護」の説明文について、家の中だけではなく外出時にも使えるので、記載が誤っている。

⇒【障害施策推進課から】・福祉計画本体には、外出時の移動の介護についても記載があるので、割愛し過ぎたようだ。他も再度見直して修正します。

- ・ いつ頃、完成されるのか？

⇒【障害施策推進課から】・今回頂いた意見を踏まえて、再度見直しをする。

- ・ いつまでにとはないですが、他に気づかれた箇所があれば、事務局までご連絡ください。

● その他

【事務局から】

- ・ 「グループホーム従事者向け研修会」について、4名講師依頼が障害者支援課からありました。8月21日（金）健康福祉プラザで14時に集合です。次回当事者部会の開始前の14時に、講師予定者と事前打合せを行いたいと思います。

⇒ ・ 講師予定者は下記のとおり。

【講師予定者】・白石副部長、丸野副部長、辻本委員、松本委員 計4名

- ・ 前田部会長は当日、傍聴予定。

【部会長から】

- ・ 8月に暑気払いを開催予定。来月に出欠の確認をします。

● 次回 障害当事者部会

- ・ 7月22日（水）14：30～16：30 堺市総合福祉会館 5階 第2研修室